

第4回クリーンセンター環境運営委員会議事録要旨

1 日 時

平成24年8月30日（木） 午前10時から午前11時まで

2 場 所

秦野市伊勢原市環境衛生組合会議室

3 出席者

- (1) 委員（8名）
- (2) オブザーバー（1名）
- (3) 事務局（4名）
- (4) その他（秦野市議会議員1名、御門自治会2名）

4 内 容

（委員長が欠席のため、副委員長が議事を進行）

(1) 議題

ア 第3回クリーンセンター環境運営委員会の議事録について

- ・ 委員等に事前に議事録を確認していただき、指摘等はなく議事録要旨は了承された。
- ・ 議事録を本組合ホームページに掲載することについて了承された。

イ 煙突からの排ガス測定について

- ・ 排ガス測定値のホームページへの掲載については、前回の測定結果や伊勢原清掃工場の年間の測定結果と比較できるようなフォーマットにしたほうが良いのではないかとの意見に対し、比較対比が可能な方法を取りたいとの説明をした。
- ・ 排ガス表示盤で公表する測定値については、時間平均値を表示することであるが、施設が安定的に稼働しているのか確認するためサンプリングデータの提示をしてほしいとの要望があり、操作用のパソコンでグラフ化したデータで確認できるとの説明をした。
- ・ 例えば、昨日の排ガス測定値についてグラフ化したデータを見ることができるのかとの意見に対し、操作用パソコンにデータが保存してある

ので見ていただくことが出来るとの説明をした。

- ・ 保存したデータを基にして、排出量レベルごとに1日どの位あったのかということを取りまとめた、数値のばらつきが分かる記録について検討してほしいとの要望があった。
- ・ 試験運転での煙突出口の排ガス測定値が基準値を超えた場合の対処方法はどうかとの質問があり、基準値以下となる設計値で薬剤使用量や機械を調整したうえで負荷運転を開始し、状態監視しながら更に機械等の調整をして運転を行う。設計値を極端に超える数値がでた場合は、運転を停止し調整することになる旨の回答をした。
- ・ 本議題については、事務局案に委員からの意見があったホームページへの掲載方法を加味させることで了承された。

(2) クリーンセンター建設工事の進捗状況について

事務局から次のとおり説明した。

- ・ 建築工事については、見学者が出入りする玄関棟、職員玄関、車両洗車場などの付属棟、出入口シャッターなどの取付け、外壁塗装の一部を除いてほぼ完了している。
- ・ 内装工事については、仕切り壁、二重床の下地、建具の取付けを行っている。
- ・ プラント設備工事については、焼却炉や排ガス処理の主要設備工事が完了し、プラント配管の保温工事や電気配線工事を進めている。
- ・ 外構工事については、擁壁工事がほぼ完了し、建物外周道路の盛土を行い、給排水設備工事を進めている。

(5) その他（次回日程等）

- ・ 第5回委員会は、平成24年11月9日（金）に視察を予定しており、視察候補先との調整をしたうえで、委員に連絡することとなった。
- ・ 試験運転期間中の11月からの負荷（焼却）運転開始後に、平成25年1月31日からの本稼動に向けた事前確認を実施することについては、工事の進捗状況との関係があるので、事務局で確認日の調整をして委員に連絡することとなった。
- ・ 委員から、排ガス設備の温度管理等や設備の冗長度設計及び薬剤使用量管理についての質問が書面で提出された。次回までに回答書類を作成

し提示することとなった。

- 委員会のメンバーは、御門自治会員及び行政職員で構成されているが、他の周辺自治会員の参加については考えていないのかとの質問に対し、この件については、第1回委員会で既に議論されており、その結果「委員については、委員会設置までの経過を考慮し、当面は御門自治会員と行政による構成とするが、今後、委員会の判断により他自治会を加えることができる。」ということになった。したがって、必要性が提起された時点で、委員会の中で検討していく旨の説明をした。
- クリーンセンターは来年1月末に完成することだが、市道63号線の整備はどうなるのかとの質問に対し、クリーンセンター完成までに可能な範囲で整備をするため、この9月の秦野市議会で補正予算を認めていただいた後、整備工事を発注する予定です。なお、市道63号線の拡幅整備は、車道が6メートル、両側に2.2メートルの歩道を設け、幅員10.4メートルの道路とするものですとの回答が秦野市からあった。